



## 地域の方と共に取り組むクラブ活動

三好丘小学校では、月に2回ほど月曜日にクラブ活動を行っており、子どもたちは、10種類ある中から自分に合ったものを選択し活動を行っています。

その中でも三好丘校区の方と長年交流しながら活動を行っているのが、グラウンドゴルフクラブになります。毎回、地域のいきいきクラブの方が十数人みえて、子どもたちと一緒にプレーしながら、ルールやゴルフの基礎基本を手取り足取り教えてくださります。

子どもたちにとっては、このクラブ活動が初めてグラウンドゴルフをプレーする場になります。地域の方からの教えに熱心に耳を傾け、地域の方と楽しそうにプレーをする様子がよく見られます。また、回を重ねるごとにぐんぐん上達する子どもたちの様子をほほえましく見守る地域の方々の表情が印象的でもあります。いいプレーにはお互いに「ナイスショット」と思わず声をかけ合う雰囲気から、学校と地域が連携しながら、子どもたちを育てることの良さを改めて感じます。子どもたちの感想からも、活動を通して地域の方とのふれあいを楽しんでいる様子が伝わってきます。

今後もグラウンドゴルフクラブだけでなく、地域の方と連携して子どもたちの成長に携われるような活動を模索し、地域の方に恩返しができる学校を目指していきたいと思えます。

(グラウンドゴルフクラブ担当 吉川 寿馨)

いきいきクラブの人たちはプロの方なので、「さすが！」だと何度も思いました。

グラウンドゴルフは入ったらすごくうれしくて、楽しいです。クラブの持ち方が違っていたら、やさしく教えてくれたし、うれしかったです。

5年1組 今井 美耶

わたしは、いきいきクラブの方とっしょにグラウンドゴルフをしてみて、いきいきクラブの方はとても上手で2回で入ったので、とてもすごいなと思いました。わたしは、これからも感謝をして、グラウンドゴルフをしたいです。

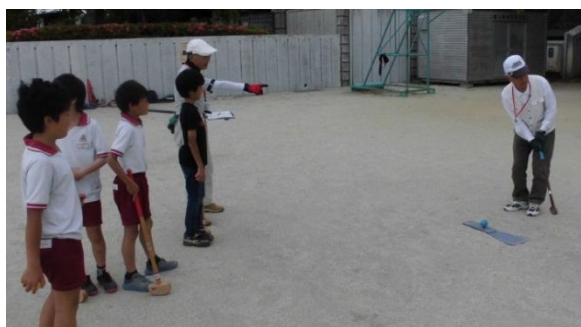
5年1組 中尾 碧海

いきいきクラブの方と一緒にグラウンドゴルフをやると楽しかったです。理由は、いきいきクラブの方はすごくうまいから、見ているのも楽しいし、僕にもいい打ち方を教えてくれるから、クラブの時間がとても楽しい時間です。これからも練習してうまくなりたいです。

5年2組 赤崎 遙斗

いきいきクラブのみなさんとグラウンドゴルフをやるとおもしろくて、楽しくできます。そのおかげで、グラウンドゴルフがもっとやりたくなりました。これからもよろしくお願いします。

6年1組 佐川 研治



【 地域の方に教えてもらいながらプレーする様子 】



【 地域の方と一緒にプレーする様子 】

## 地域の方と三好ヶ丘あいさつ運動



三好丘中学校では以前から1年生を中心に駅前でのあいさつ運動を行っており



### 【 あいさつ運動の様子 】

ましたが、昨年度から有志の参加を募って行っています。中学生だけでなく地域の方にも協力していただき、学校と地域で連携して活動をしています。今年度は6月14日(木)に第一回目のあいさつ運動を行いました。中間テストの次の日ということもありましたが、参加生徒は73名。過去最大数の生徒が有志で集まりました。元気の良さややかなあいさつが駅に広がりました。

14日のあいさつ運動をうけて、3年生の人権委員は会議をもち、以下のような意見を出しました。

- ・1年生の声が大きくてあいさつ運動が活発になった。
- ・みんなのあいさつが明るく、駅がすてきな雰囲気になった。
- ・地域の方が笑顔であいさつを返してくださり、嬉しかった。
- ・みんながもっとあいさつを交わせるような地域にするために、活動を工夫して改善し、地域をもっと明るくしていきたい。

話し合いを見ていると、あいさつ運動を通して地域をもっと良くしたいという一人一人の強い気持ちが伝わってきました。ありがたいことに、三好ヶ丘駅を利用される地域の方は笑顔であいさつを返してくださいます。生徒はそうした地域の方の温かさに支えられ、理想と希望をもって生活していけるのだと感じました。

(研究主任 林 勝也)



黒笹小学校では、委員会とPTAの方たちとの「あいさつ運動」が数年前から継続されていて、すっかり定着しています。「ハローにゃん」という本校オリジナルのキャラクターを掲げるなどして、あいさつ運動への意欲付けを図ってもしました。「ハローにゃんシール」という小さな紙にハローニャンをプリントし、あいさつ運動で元気な声の子どもたちに配布してきました。

今年度の「あいさつ運動」は国際交流・生活委員会が担当しています。今年度初めてのあいさつ運動をむかえるに当たり、5月の委員会で、「ハローにゃんシールをもらうことが目的になってきてはいないだろうか?」という意見が子どもたちから上がりました。したがって、委員会では様々な意見が交わされて「ハローにゃんシールなしであいさつ運動をやろう」と決まったときには、はたして元気なあいさつ運動が展開されるだろうかという心配があったことも事実です。

5月21日(月)から2週間にわたり、委員会としてのあいさつ運動、PTAとの合同あいさつ運動、さらに31日(木)には三好丘中学校生徒との合同あいさつ運動が展開されました。今年度もひととき大きな声が元気に響きわたりました。国際交流委員会の義干紗央さん(6年)は「シールなしで取り組んでみても、みんなしっかりあいさつができていたし、このあいさつ運動をしてよかったなと思いました」と振り返っています。今まで取り組んできた活動も、子どもたちの視点で話し合いながら、より意義のある活動になるように応援していきたいと思っています。

(国際交流・生活委員会 中垣 一行)



### 【 中学生もいっしょに…いっそう元気な声が響きます 】